

虐待・セルフネグレクトが疑われる個別事例の課題

追加資料 2

	本人の状況						世帯の状況				地域関連		医療連携
No	年齢	性別	援助希求能力の低下	判断能力や状況の理解力の低下	金銭管理能力の低下	その他	家族の障害・疾病	家族もケアが必要・ダブルケア	収入不安定、無職、経済的困窮	その他	孤独・孤立	地域とのつながり	受診中断・拒否
7	83	男	話を聴いてほしい			家族の喧嘩に巻き込まれ、ケガをしたことあり	双極性障害	精神疾患あるが医療未受診	本人の年金収入のみ	養護者に精神疾患あり、家族間で暴力暴言が多発、多世代・多問題世帯			
12	80	男	治療を拒否している		暗証番号忘れ引き出せない	長年掃除せず、ゴミ・害虫屋敷	独居		本人の年金収入のみ		兄弟や親族は近隣にはいない		病識なく、長年医療受診せず
13	60	男	サービスの希望あり			掃除やゴミ捨て出来ず、ゴミであふれている、ゴミ屋敷	独居		生活保護受給中			集合住宅で地域とのつながり無い	
17	80	女			料金滞納あり	褥瘡、失禁のケアが必要な状態	音信不通状態		生活保護受給中	介護保険サービス等の料金滞納、介護放棄、ネグレクト、8050世帯			
37	90	女	水道が止められ、ケアマネが対応	認知症	公共料金支払い出来ない	警察保護された際、ケアマネが身元引受	ほぼ独居状態			孫と同居しているが、月に数回しか帰宅せず、ネグレクト			骨盤骨折するも入院できず
39	80	女		認知症進行	できない・していない	認知症進行し、今まで出来たことが出来なくなっている	高齢、胃がん術後で体力低下	認知症の理解不足		配偶者と2人暮らし、本人をイライラして叱責し、叩く、高齢者世帯		介護者は趣味の仲間がいる	
41	80	女		認知症		てんかん、難聴、肺塞栓症	高齢、てんかんで体調不良	介護ストレス大	本人の年金収入のみ、ゆとりなし	ゆとりなく、大声で怒鳴る、8050世帯	介護者、社会的に孤立している	介護者へオレンジ協力員の訪問あり	
44	70	女	セルフケアも困難	認知機能低下	できない	公的な介護サービスを受けることに抵抗あり、適応障害、肋骨骨折	統合失調症	引きこもり		介護者による身体的虐待にて適応障害、肋骨骨折を負わせる			受診中断し、内服できていない
45	80	女	性格的にサービスを拒否	認知症、短期記憶低下	暗証番号わからず、家賃滞納	掃除ができない、鍋を焦がすボヤ騒ぎ頻回、飲酒	独居				近所の友達からの食事提供あり	民生委員の見守りあり	薬は受診後すぐに紛失する
54	79	女		認知症	できない	介護者の姿が見えないと不安同じことを何度も聞く。	高齢	介護負担大きい		イライラして怒鳴る、頭を叩くなどしている、高齢者世帯			

高齢者虐待のリスク要因の例

	高齢者側の要因	虐待者側の要因	家族関係・環境要因
生物的 要因	・加齢やケガによるADLの低下 ・疾病・障害がある ・要介護状態 ・認知症の発症・悪化	・介護負担による心身、経済的なストレス ・養護者自身の疾病・障害 ・依存症（アルコール・ギャンブル等）	
心理的 要因	・パワレス状態（無気力状態） ・判断力の低下、金銭管理能力の低下 ・養護者との依存関係	・パワレス状態（無気力状態） ・性格的な偏り	・親族関係の悪さ、孤立 ・家族の力関係の変化（主要人物の死亡など） ・介護の押し付け
社会的 要因	・言語コミュニケーション機能の低下 ・過去からの虐待者との人間関係の悪さ・希薄・孤立 ・公的付与や手当等の手続きができていない ・介護保険料や健康保険料の滞納（給付制限状態）	・介護や家事に不慣れ ・収入不安定、無職 ・金銭管理能力欠如 ・借金や浪費癖 ・公的付与や手当等の手続きができていない ・高齢者に対する恨みなど過去からの人間関係の悪さ ・相談者がいない ・親族関係からの孤立 ・介護や介護負担のためのサービスを知らない ・認知症に関する知識がない（高齢・障害に対する無理解）	・暴力の世代間・家族間連鎖 ・家屋の老朽化、不衛生 ・近隣、社会との関係の悪さ、孤立 ・人通りの少ない環境 ・高齢者に対する差別意識 ・認知症や疾病、障害に対する偏見